

# 阪神電車ペーパークラフトの作り方

作例：9000系

- ① 切り取る前に折り曲げる部分のうら側からボールペンや鉄筆などで「すじ」を入れておきます。  
このとき、おもて側からコンパスの針などで折り曲げ線の要所を突いて「しるし」をつけておくと、「すじ」をつけるときによくわかります。

車体側面から屋根にかけてまるみをつける部分(▲▲)は、曲げる部分にも「すじ」をたくさんつけておくと、まげやすくなります。

- ② りんかく線にそってカッターナイフなどできれいに切り抜いてください。

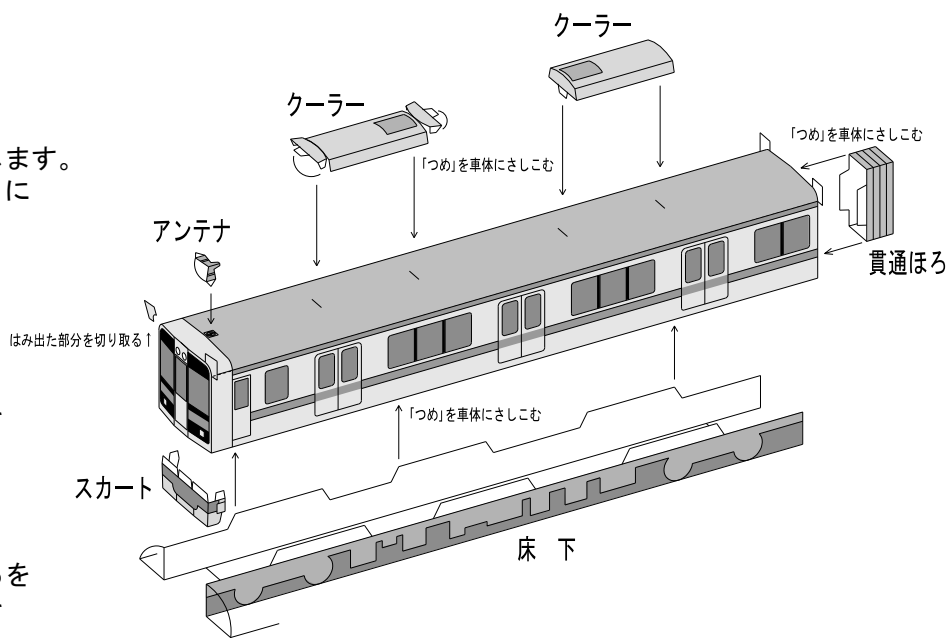
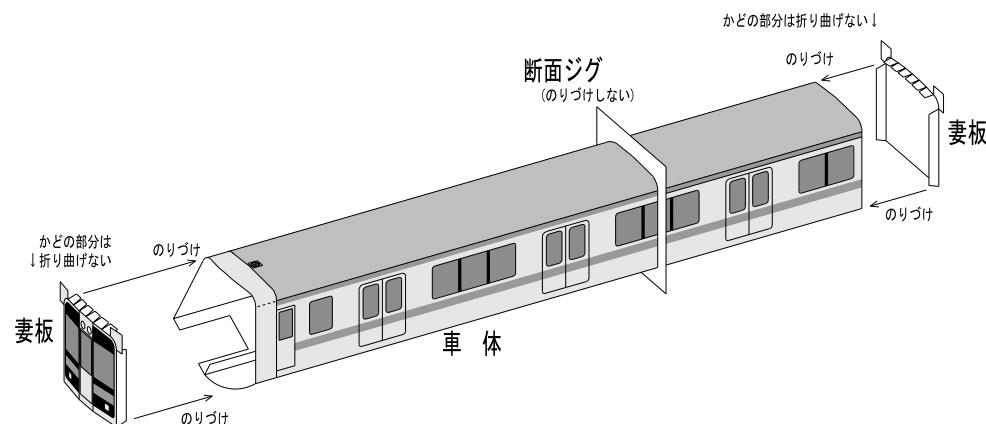
- ③ 折り曲げ部分をまげるときには、定規などをあててきちんと折り目をつけましょう。  
まるみをつける部分(▲▲)には丸い棒などをあてがって、きれいに曲げてください。

- ④ 車体をおりまげて「筒」状にのりづけします。のりづけするときには灰色の「断面ジグ」に車体をさしこんでおくと、かたがくずれません。  
車体がのりづけできたら、「断面ジグ」にさしこんだまま、前後に妻板をのりづけしてください。

- ⑤ 車体ができあがったら、「断面ジグ」を切り取ってはずしてください。  
妻板の左右のツノのようにはみ出した部分は切り取ってください。

- ⑥ 床下、クーラー、アンテナ、貫通ほろをそれぞれ組み立て。それぞれの「つめ」を車体にさしこめばできあがりです。

<ご注意> カッターナイフなどを扱うときには十分に注意してください。とくに小さいお子さんはひとりで作業しないで下さい。



## <パンタグラフの組立>

